

私たち日本の宗教者は、日本が 「核の傘」依存を止め、北東アジア非核兵器地帯の設立に 向かうことを求めます

核兵器は、そのいかなる使用も壊滅的な人道上的結末をもたらすものであり、私たちの宗教的価値、道義的原則、そして人道法に反します。従って、宗教者にとって核兵器の禁止と廃絶は、神聖な責務であります。

「核兵器のない世界」実現のためには、すべての国が核兵器に依存しない安全保障政策をとる必要があります。被爆を経験した日本は尚更であり、一日も早く「核の傘」から出ることが求められます。北東アジア非核兵器地帯の設立は、日本の安全を確保しつつ「核の傘」から出ることが可能にする政策です。それは、「核兵器のない世界」に向けた国際的気運を高めるとともに、深刻化した北東アジア情勢を打開する有効な方法でもあります。

2013年7月、国連事務総長の軍縮諮問委員会が「事務総長は、北東アジア非核兵器地帯の設立に向けた適切な行動を検討すべきである」との画期的な勧告を行いました。また、2013年9月の国連ハイレベル会合において、モンゴルのエルベグドルジ大統領は、北東アジア非核兵器地帯の設立への支援を行う準備があると表明しました。さらには、米国、オーストラリア、日本、韓国などの著名な研究者たちが北東アジア非核兵器地帯設立への包括的なアプローチを提案しています。

私たち日本の宗教者は、北東アジア非核兵器地帯の設立を支持し、これによって日本が非人道兵器である核兵器への依存から脱し、被爆国として積極的に「核兵器のない世界」実現に貢献することを求めます。

呼びかけ人（50音順）

小橋孝一（日本キリスト教協議会議長）

杉谷義純（元天台宗宗務総長、世界宗教者平和会議軍縮安全保障常設委員会委員長）

高見三明（カトリック長崎大司教区大司教）

山崎龍明（浄土真宗本願寺派僧侶）

プロジェクト連絡先：NPO法人ピースデポ

〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 1-30-27-4 日吉グリューネ 1F

E-mail: office@peacedepot.org TEL: 045-563-5101 FAX: 045-563-9907

協賛：世界宗教者平和会議日本委員会(WCRP)